

事前申込制

開催日 6/22(土) - 23(日)

埴輪は、今から約 1700～1400 年前につくられた素焼きの土の製品で、古墳とよばれる小山のように土を盛りあげてつくられたお墓の周りに置かれました。

本庄早稲田の杜ミュージアムでも、はにぼんのモデルである盾持人物埴輪をはじめ、市内の古墳から見つかったたくさんの埴輪を展示しています。

ワークショップでは、本物の埴輪をよく観察して、古墳時代の人々の埴輪の作り方を学んだあと、自然乾燥で固まる粘土を使って、自分だけのオリジナル埴輪をつくります。

時間 午前 10 時～、午後 2 時～（各日 2 回）
※体験時間の目安は約 90 分
対象 どなたでも
定員 各 10 名（事前申込制 / 先着順）
費用 200 円（はにわ製作キット代）
用意 汚れてもよい服装



申込 6月8日（土）午前9時からいずれかの方法でお申し込みください
①電話 ☎ 0495-71-6878
②本庄早稲田の杜ミュージアム来館

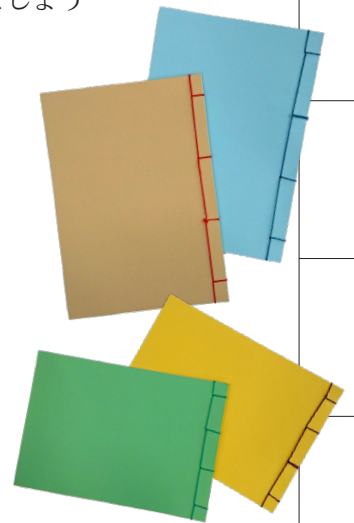
開催日 6/29(土) - 30(日) 参加無料 申込不要



日本で昔から用いられていた製本技術「和綴じ」重ねた紙の束の右側に小さな穴を開け、糸でかがって綴じる「和綴じ」の技術を体験しながら、和綴じ本風のメモ帳をつくりましょう

ワークショップでは、和綴じの中で最もよく用いられる「四ツ目綴じ」に挑戦！
表紙・裏表紙は5色、見返しは10色、綴じ糸は8色から選べるので、組合せを楽しみながら、自分だけの和綴じ本風メモ帳が出来ます

※ワークショップで製作するメモ帳の表紙・裏表紙は色上質紙、見返し・本紙は普通紙、綴じ糸は綿糸です。



開催時間 午前9時～4時30分（最終受付 午後4時）
※時間中は自由に体験できますが、満席の場合には待ち時間が発生する場合があります
対象 どなたでも 申込 不要（当日会場受付） 参加費 無料

予告

小野義一郎コレクション

オリエントへのまなざし

—古代ガラス・コプト織・アジア陶磁—

オリエントと呼ばれる西アジア地域は、古代にメソポタミア文明やエジプト文明が生まれ、その後もシルクロードの中継地として長く東西を結ぶ要地であり続けました。

実業家の小野義一郎氏(1918～2007)は中国大陸の先に広がるオリエントに憧憬し、300点を超える工芸資料を収集しました。今回は、早稲田大学會津八一記念博物館に寄贈された小野義一郎コレクションの中から西アジアの古代ガラスやイスラーム陶器、エジプトのコプト織、東南アジアの陶磁など約80点を一挙公開します。小野氏が思いを馳せたオリエントの魅力をお楽しみください。

会場 本庄早稲田の杜ミュージアム早稲田大学展示室
開館時間 午前9時～午後4時30分 入場料 無料

O R I E N T

オリエントへのまなざし

—古代ガラス・コプト織・アジア陶磁—



2024 6・29 sat — 9・1 sun

※この企画展は、2024年3～4月に早稲田大学會津八一記念博物館にて開催された同名企画展の巡回展です

盾持人物埴輪・女子人物埴輪・縄文土器の3Dモデルを公開中

- ・専用アプリのダウンロードやアカウント登録は不要です
- ・データ通信量が大きいためWi-Fi環境での利用を推奨します



Sketchfab

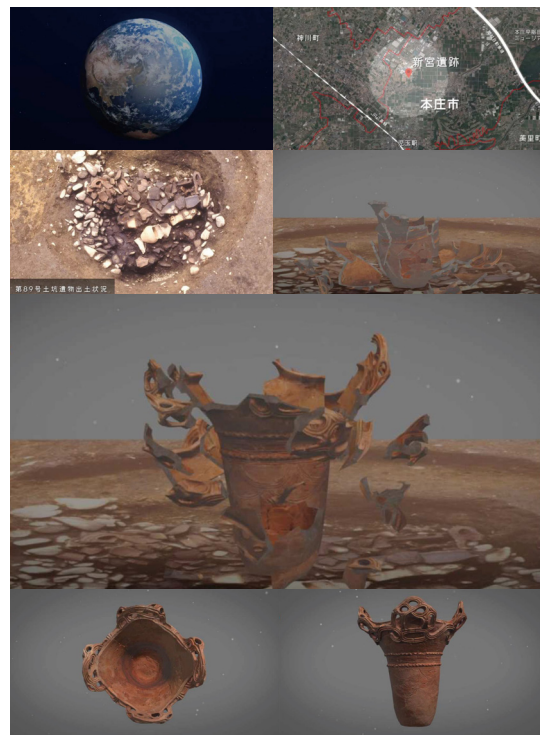
【公式】本庄市文化財保護課
https://sketchfab.com/honjo_bunkazai



文化財の内部まで
すべて見せます



本庄市広報チャンネル
<https://www.youtube.com/@user-dj6yl5qt7n>



※3Dモデル及び3DCG動画は、埼玉県ふるさと創造資金の補助を受けて制作しました

本庄早稲田の杜
HONJO-WASEDA NO MORI MUSEUM
ミュージアム

所在地 本庄市西富田 1011 早稲田サ-パ-ク・コミュニケーションセンター(早稲田大学 93号館) 1階

開館時間 午前9時～午後4時30分 入館料 無料

休館日 月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28～1/3)

問合せ ☎ 0495-71-6878 FAX 0495-71-6879 ✉ hwmm@city.honjo.lg.jp



本庄早稲田の杜
ミュージアム HP